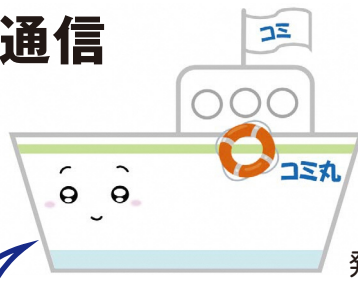


# コミ丸



令和6年9月  
第1号



発行：さいたま市教育委員会 生涯学習振興課

## はじめまして、「コミ丸」です！

コミュニティ・スクールをはじめとして、さいたま市教育委員会の生涯学習振興課が行っている「学校と家庭と地域をつなぐ事業」（スクールサポートネットワーク（SSN）、チャレンジスクール、未来くるワークなど）について、「詰めこみ、丸ごと」掲載することから「コミ丸」と名付けました。

学校と家庭と地域の皆さんとの協働活動や子どもたちの活動の様子などをお伝えしていきます。

# さいたま市では、すべての市立学校で コミュニティ・スクール を実施しています

### 学校運営協議会

- ・地域住民
- ・保護者
- ・学校地域連携コーディネーター
- ・校長
- ・教職員
- ・関係行政機関の職員 等

児童  
生徒

コミュニティ・スクールでは、地域住民、保護者、学校地域連携コーディネーター、校長、教職員、関係行政機関の職員等をメンバーとする「学校運営協議会」で行った熟議をもとに、学校・家庭・地域が連携して協働しています。

熟議は、みんなで熟慮と議論を重ねること、協働は、みんなが一緒に活動することだよ。

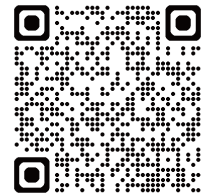


令和6年度は、児童生徒がこのコミュニティ・スクールに参画することによって、子どもたち自身の思いや願いが学校・家庭・地域に伝わり、地域学校協働活動が向上することを目指しています。

## ことばの解説 学校地域連携コーディネーター

学校と地域をつなぐ役割を果たす職員です。

地域ぐるみで子どもを育てるために、地域のボランティアの方との調整、子どもたちに体験活動を提供するチャレンジスクール活動、地域の各団体と連携した活動など、いろいろな仕事を行っています。さいたま市ではすべての市立小・中・特別支援学校に1名ずつ配置しています。



活動の様子を紹介しています

# 地域の方々に感謝の気持ちを伝えるあいさつ運動

## 熟議

岸中学校の学校運営協議会では、生徒会から事前に相談があった企画提案について、話し合いをしました。（以下は話し合いのイメージです。）



校長

生徒会から「地域の方々に感謝の気持ちを伝えるあいさつ運動」の提案があります。自作したイラストやメッセージを入れたポケットティッシュを配布しながら、駅前であいさつ運動を行うものです。

とてもいい活動ですね。私たちの学校でも参加者を募集して、一緒に活動させていただきたいと思います。



近隣学校長



自治会関係者

自治会や商店会でも子どもたちと一緒に活動したいという人がいると思います。デザインを子どもたちに考えてもらえれば、活動をPRする横断幕を作成することができますよ。

ポケットティッシュについては、同窓会に相談してみたいと思います。とてもいい活動だと思うので、相談にのってくれると思います。



保護者代表



校長

それでは、この学校運営協議会のメンバーで役割分担をして、実現に向けていろいろな調整を行っていきましょう。まず、駅前で活動するのだから、まずは駅や警察に相談する必要がありますね。次に、……

学校運営協議会の委員の方々にそれぞれの立場からのご意見をいただき、可能な支援について検討しました。また、学校運営協議会の委員の間で役割分担を行い、当日の活動に向けて準備を行いました。

## 協働

岸中学校の生徒会本部役員、高砂小学校の代表委員会、浦和第一女子高等学校の生徒会役員、地域の商店会の役員、関係の教職員が参加して、南浦和駅前で、あいさつ運動を実施しました。



「君たちのあいさつで今日一日頑張れるよ」と声をかけていただき、驚きと喜びでいっぱいになりました。この地域がもっと好きになりました。



参加した生徒